

Lasertec News 26

株 主 通 信 第 6 0 期 第 2 四 半 期 累 計 期 間 (2021年7月1日～2021年12月31日)

半期受注高が急伸し、
過去最高額に

Lasertec

証券コード6920

お客さまのご期待に応え続け、 より多くの社会貢献を



代表取締役社長
岡林 理

第2四半期連結累計期間の業績報告

株主の皆さまには、日頃よりご支援とご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。また、新型コロナウイルス感染症による影響を受けられた皆さまには、心よりお見舞い申し上げます。

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルスの変異株による感染の再拡大が重しとなったものの、経済・社会活動の正常化が進みました。一方で急回復した需要に対する供給不足やサステナブルな社会への移行に伴うエネルギー需給の不均衡などにより、欧米を中心としてインフレが進み、広範な品目で物価が不安定に推移しました。そのほかにも米中摩擦激化による悪影響などもリスク要因として懸念されますが、概ね2022年にかけて経済の回復基調は続くと思われています。

当社グループの主要販売先である半導体業界では、5Gのスマートフォンをはじめとする通信機器のほか、リモートワークおよびオンライン会議などクラウドサービスの広がりによるパソコンならびにデータセンター向けの半導体需要が堅調に推移しました。特に最先端の半導体に対する需要が強く、ロジック・メモリ半導体メーカーは最先端のEUV(極端紫外線)リソグラフィを用いた既存の半導体製造工程の能力増強と、さらに微細化を進めた次世代製造工程への投資を積極的に行っています。

このような状況下、当第2四半期連結累計期間の売上高は369億29百万円(前年同期比14.6%増)、営業利益は128億3百万円(同6.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益が97億35百万円(同16.4%増)となり、売上、利益のいずれも上半期の過去最高を更新することができました。

通期の見通しについては、期初予想から変更はなく売上高830億円、営業利益270億円、親会社株主に帰属する当期純利益210億円を見込んでいます。

第2四半期連結累計期間の受注状況

当第2四半期連結累計期間の受注高は1,788億81百万円となり、半期受注高で過去最高だった前年上半期の585億29百万円を大幅に上回りました。EUVマスク関連製品の受注が引き続き牽引しており、通期受注高でも過去最高を更新する見込みです。

中期経営計画フェーズ3+(プラス)*

2021年は変異を続ける新型コロナウイルスに翻弄されましたが、ワクチン接種が進み1年遅れの東京オリンピック・パラリンピックが開催されるなど、経済・社会活動の回復で明るい兆しが見えた年になりました。ソーシャルディスタンスに配慮した生活様式と非対面コミュニケーションが定着し、5G普及に続いてメタバース(仮想空間)、VR(仮想現実)やNFT(非代替性トークン)などの新しい技術が黎明期を迎えました。また、カーボンニュートラル(温室効果ガス排出量実質ゼロ)社会の実現に向けた各国・企業の動きが活発になり、具体的な取り組みが本格化しつつあります。半導体はこれら社会の発展や課題解決に不可欠の役

割を果たすキーコンポーネントとして、ますますその重要度を増しています。

当期は中計フェーズ3+の初年度です。当社は、急拡大する半導体需要ならびに高度化が進む半導体製造技術を成長の好機と捉えて、EUV関連などの先端分野に注力いたします。下半期には引き続き「成長を支える基盤強化」に努めるとともに、お客さまのご要望と市場の変化に即応して最先端ソリューションをタイムリーに提供し、より多く社会に貢献することにより事業の成長を目指してまいります。

中間配当

中間配当額は、前期中間配当より12円増配の32円といたします。期末配当は50円(前期比5円の減配)を予想しており、通期で82円(前期比7円の増配)となる見込みです。

レーザーテックは、「世の中にないものをつくり、世の中のためになるものをつくる」を経営理念として、当社の強みである光技術を生かしたビジネスを通じて世の中に貢献し、業績の向上につなげてまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

* 2021年7月から2024年6月までの3力年中期経営計画で、当期は初年度。

第2四半期連結累計期間 業績ハイライト

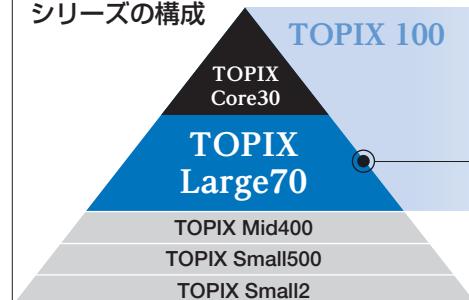
売上高	受注高	営業利益	純利益*
36,929 百万円	178,881 百万円	12,803 百万円	9,735 百万円
前年同期比 14.6% 増	前年同期比 205.6% 増	前年同期比 6.2% 増	前年同期比 16.4% 増

* 親会社株主に帰属する四半期純利益

2021 10/29 「TOPIX Large70(TOPIX 100)」に選定

東京証券取引所が「TOPIXニューインデックスシリーズ」の定期選定を実施し、当社株式はTOPIX Mid400からTOPIX Large70の構成銘柄に変更されました。TOPIX Core30とLarge70を合計した、東証一部上場銘柄の中でも時価総額および流動性の高い大型株100銘柄で構成される株価指数がTOPIX 100です。構成銘柄は市場実勢をより適切に反映させるため、毎年10月に年1回の見直しが行われています。

TOPIXニューインデックス
シリーズの構成



2021 10/29 FPDフォトマスク欠陥検査装置 「CLIOS G834Advance」 「CLIOS G800LITE」

新製品
発売

FPDフォトマスク*製造工程での欠陥検査および出荷前の品質検査を行うFPDフォトマスク欠陥検査装置「CLIOS G834Advance」(ハイエンドフォトマスク向け)ならびに「CLIOS G800LITE」(生産数量が多いミドルエンドフォトマスク向け)を発売しました。

近年FPD(フラットパネルディスプレイ)業界では、5G通信対応のスマートフォン、タブレット端末や大型テレビの高精細化に向けた開発が活発となり、有機EL用のフォトマスク需要は拡大しています。当社はFPD業界の市場ニーズに対応し、ハイエンドからミドルエンドまで最適なFPDフォトマスク欠陥検査装置の提供により、高品質フォトマスクの開発と生産に貢献しています。

* フォトマスク：パネルに回路パターンを転写する際の原版になるもの。

2021 12/2 コンフォーカル顕微鏡自動検査/ レビュー装置「OPTELCICS AI²」

新製品
発売



「OPTELCICS AI²」は半導体ウェハの自動欠陥検査から欠陥レビュー、3次元形状測定まで1台で対応し、開発から生産に至るまであらゆる場面で活躍します。コア技術であるコンフォーカル光学系、半導体検査装置の開発で培った自動検査ソフトおよび高速動作可能な新しいハードウェアを統合することで、高速検査機能と高倍率形状測定機能を両立しました。AI検査技術により、高精度な画像分類やパターン付き基板の検査、特定の欠陥抽出といった高度な検査機能を提供します。

2021
12/14

デロイト 2021年「日本テクノロジー Fast 50」を受賞

「日本テクノロジー Fast 50」はデロイト トウシュ トーマツ リミテッドが実施するTMT(テクノロジー・メディア・通信)業界で高成長企業を比較評価するプログラムです。上場・未上場企業を問わず、過去3決算期の売上高成長率で上位50社がランキングされ、当社は2003年(45位)、2012年(50位)、2020年(26位)の受賞歴があります。今回2021年は2年連続の受賞で、過去最高の22位にランクインしました。

2021
12月

ホームページランキングで最優秀サイトに選定

日興アイ・アール株式会社のホームページランキングでは、「分かりやすさ」「使いやすさ」「情報の多さ」の3つの視点で設定した客観的な評価項目に基づき、全上場企業のホームページを調査しています。「2021年度 全上場企業ホームページ充実度ランキング」の表彰企業において、当社のWebサイトは全3,888社の中から総合上位191位の「最優秀サイト」に選定されました。

2022
1/11

「日経500種平均株価」の構成銘柄に採用

日本経済新聞社が算出・公表する「日経500種平均株価」の入れ替えに伴い、当社が構成銘柄として加わりました。

2022
1/11

新市場区分における「プライム市場」に確定

東京証券取引所は2022年4月4日に実施する株式市場再編後の全上場企業の所属先を公表し、当社は最上位の「プライム市場」(1,841社)に上場することが確定しました。

2022年6月期(第60期)第2四半期累計期間の連結決算のご報告

連結貸借対照表(要約)

(百万円未満切り捨て)

科目	当第2四半期 2021年12月31日	前第2四半期 2020年12月31日	前連結会計年度 2021年6月30日	科目	当第2四半期 2021年12月31日	前第2四半期 2020年12月31日	前連結会計年度 2021年6月30日
資産の部				負債の部			
流動資産	125,786	75,773	101,725	流動負債	85,079	44,410	62,984
				固定負債	580	539	552
固定資産	19,261	14,391	16,999	負債合計	85,659	44,950	63,537
				純資産の部			
資産合計	145,048	90,164	118,725	株主資本	58,912	44,974	54,059
				① 純資産合計	59,388	45,214	55,188
				負債純資産合計	145,048	90,164	118,725

連結損益計算書(要約)

(百万円未満切り捨て)

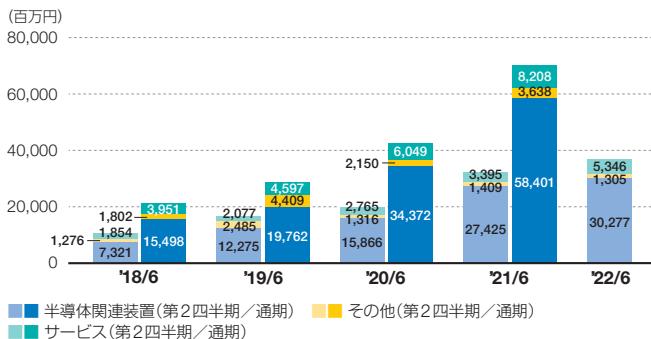
科目	当第2四半期 (自2021年7月1日 至2021年12月31日)	前第2四半期 (自2020年7月1日 至2020年12月31日)	前連結会計年度 (自2020年7月1日 至2021年6月30日)
② 売上高	36,929	32,231	70,248
売上原価	17,301	15,563	33,296
売上総利益	19,628	16,667	36,952
販売費及び一般管理費	6,824	4,610	10,878
② 営業利益	12,803	12,056	26,074
② 経常利益	13,122	11,823	26,438
② 親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	9,735	8,362	19,250

連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

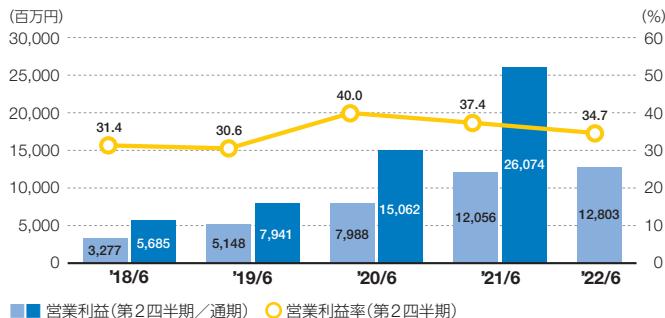
(百万円未満切り捨て)

科目	当第2四半期 (自2021年7月1日 至2021年12月31日)	前第2四半期 (自2020年7月1日 至2020年12月31日)	前連結会計年度 (自2020年7月1日 至2021年6月30日)
③ 営業活動による キャッシュ・フロー	△1,903	△3,432	10,488
投資活動による キャッシュ・フロー	△2,587	△3,260	△3,703
財務活動による キャッシュ・フロー	△4,962	△2,436	△4,242
現金及び現金同等物の 期首残高	27,849	24,660	24,660
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	18,901	15,192	27,849

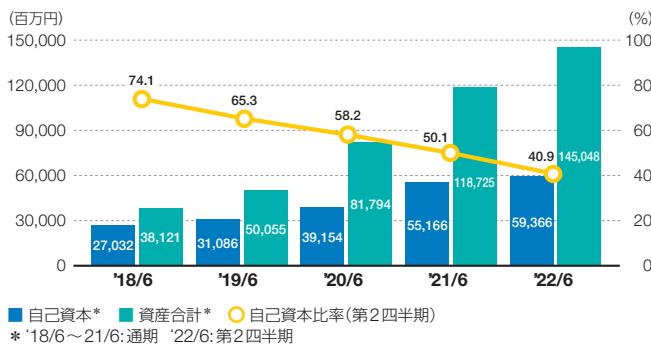
製品別売上高



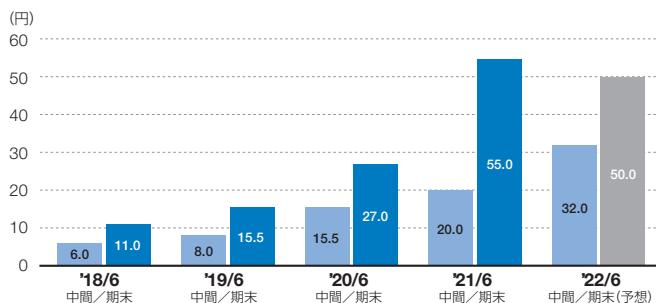
営業利益・営業利益率



自己資本・資産合計・自己資本比率



1株当たり配当金



※2020年1月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施いたしました。経年比較のため、上記の金額は2018年6月期の期首にこの株式分割が行われた仮定で算定しております。

第2四半期：7月1日～同年12月31日 通期：7月1日～翌年6月30日

決算のポイント

① 純資産合計

株主資本にその他の包括利益累計額および新株予約権を加えた純資産合計は593億88百万円となりました。自己資本比率は40.9%で引き続き財務の健全性を維持しています。

② 売上高/利益

半導体関連装置の増収や、納品・稼働装置台数の増加によるサービス売上の増加で、売上高、利益が上半期における過去最高額を更新しました。

③ 営業活動によるキャッシュ・フロー

好調な受注を背景とした棚卸資産の増加などの支出要因が、税金等調整前四半期純利益、前受金の増加などの収入要因を上回りました。

会社概要 (2021年12月31日現在)

社名	レーザーテック株式会社
所在地	〒222-8552 神奈川県横浜市港北区新横浜二丁目10番地1
設立	1962年8月
資本金	9億3,100万円
主な事業内容	下記製品の開発・製造・販売・サービス 1. 半導体関連装置 2. エネルギー・環境関連製品 3. レーザー顕微鏡関連製品 4. FPD関連装置
従業員数	連結 592名 単体 349名
お問い合わせ先	045-478-7127 (経営企画部)

株式情報 (2021年12月31日現在)

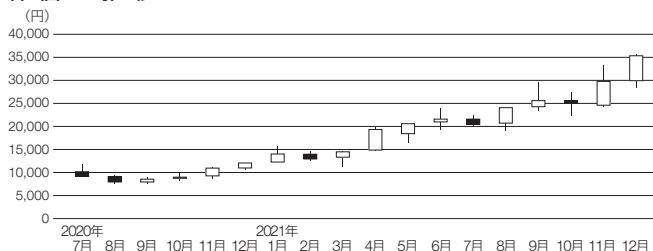
株式概要

上場市場	東京証券取引所市場第一部
発行済株式総数	94,286,400株
株主数	27,083名
大株主一覧	

	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	10,829	12.00
内山 靖子	4,006	4.44
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	3,933	4.36
CITIBANK, N.A. - NY, AS DEPOSITARY BANK FOR DEPOSITARY SHARE HOLDERS	3,688	4.08
BBH FOR UMB BANK, NA - WCM FOCUSED INTERNATIONAL GROWTH FUND	3,541	3.92
内山 洋	3,483	3.86
株式会社三菱UFJ銀行	3,008	3.33
内山 秀	2,788	3.09
前田 せつ子	2,587	2.86
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	2,153	2.38

(注)1. 当社は、自己株式を4,105千株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。また持株比率は、自己株式を控除して計算しております。
2. 持株・持株比率は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

株価の推移



役員

取締役会長 楠瀬 治彦	社外取締役 海老原 稔
代表取締役社長 岡林 理	山下 隆之 三原 康司 上出 邦郎
専務取締役 森泉 幸一	常勤監査役 浅見 公一
常務取締役 内山 秀	監査役 石黒 美幸 出雲 栄一
取締役 関 寛和	

株主メモ

事業年度 7月1日から翌年6月30日まで
定時株主総会 毎年9月
基準日 毎年6月30日(なお、その他必要あるときは、あらかじめ公告した日)

単元株式数 100株
株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
同連絡先 電話 0120-232-7111(通話料無料)
郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

公告掲載URL <https://www.lasertec.co.jp>

ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。



(ご注意)

- 株主さまの住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、口座を開設されている口座管理機関(証券会社など)にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店においてもお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行の本支店でお支払いいたします。

当社Webサイトのご案内

<https://www.lasertec.co.jp/ir/>



日興アイ・アール株式会社の「2021年度 全上場企業ホームページ充実度ランキング」にて総合ランキング最優秀サイトに選ばれました。

